

被保険者及び福岡県職員 アンケート調査の結果について

福岡県保健医療介護部薬務課

調査方法の概要

【被保険者アンケート調査】

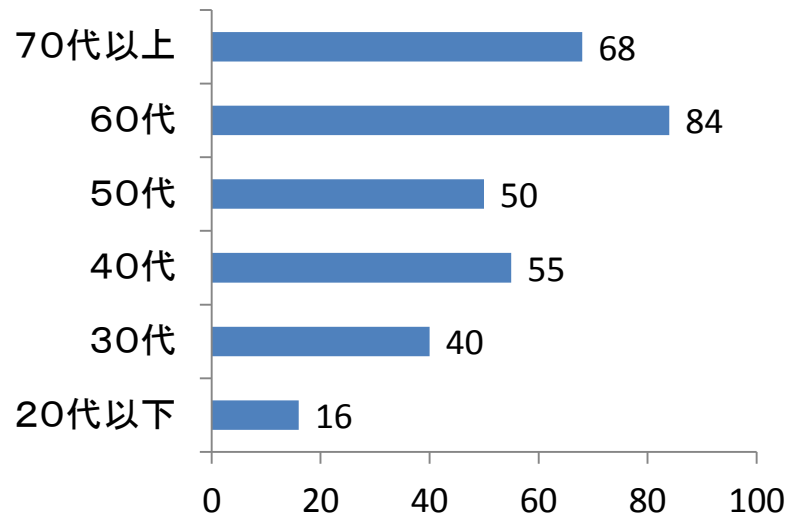
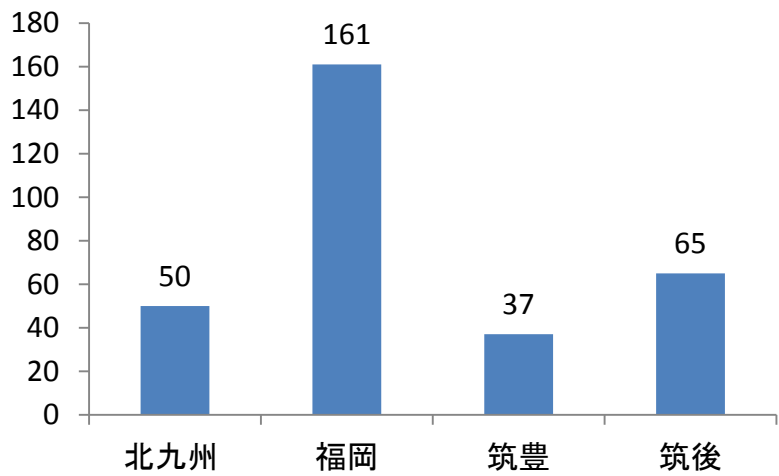
- 調査対象: 下記の保険者に参加している被保険者
 - ・全国健康保険協会福岡支部
 - ・健康保険組合連合会福岡連合会
 - ・久留米市健康福祉部健康保険課
 - ・志免町住民課
 - ・福岡県後期高齢者医療広域連合
- 調査期間: 平成26年9月～10月
- 調査方法: 各保険者から被保険者に調査票等を送付し、薬務課で集計した。
- 回答割合: 62.6% (313名/500名)

【福岡県職員アンケート調査】

- 調査対象: 福岡県保健医療介護部の職員
- 調査期間: 平成26年10月27日～11月7日
- 調査方法: 部内の職員に調査票を配布し、薬務課で集計を行った。
- 回答割合: 90.6% (212名/234名)

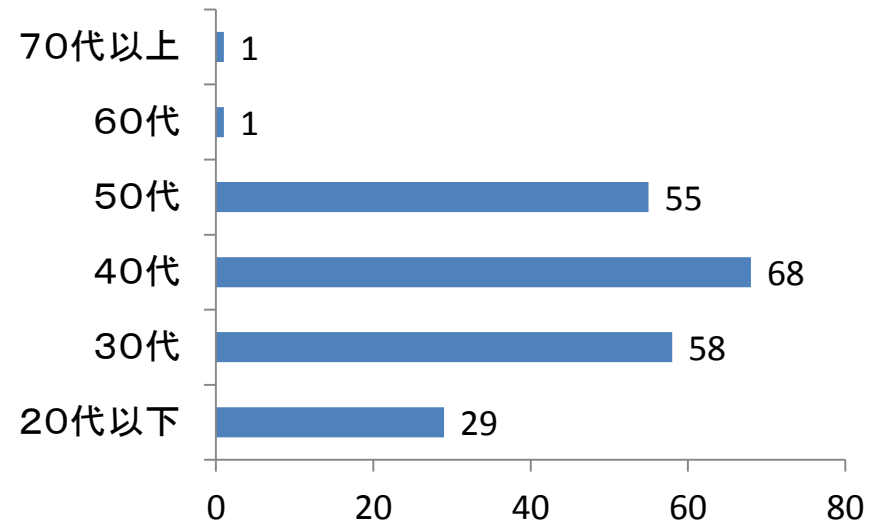
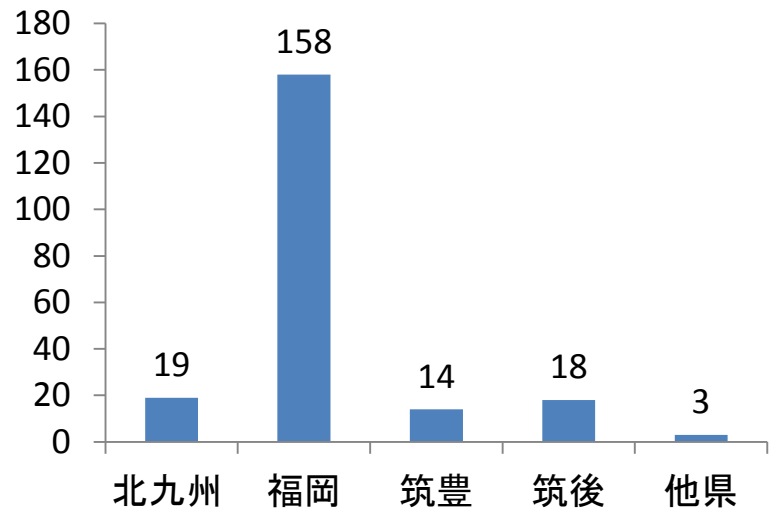
問1・2 平成26年度被保険者アンケート調査の調査結果

項目	計		北九州	福岡	筑豊	筑後	
	人数	構成比					
総数	人数	313	50	161	37	65	
	構成比		16.0%	51.4%	11.8%	20.8%	
年代別	20代以下	16	5.1%	3	8	2	3
	30代	40	12.8%	6	21	5	8
	40代	55	17.6%	9	28	7	11
	50代	50	16.0%	8	26	6	10
	60代	84	26.8%	13	43	9	19
	70代以上	68	21.7%	11	35	8	14

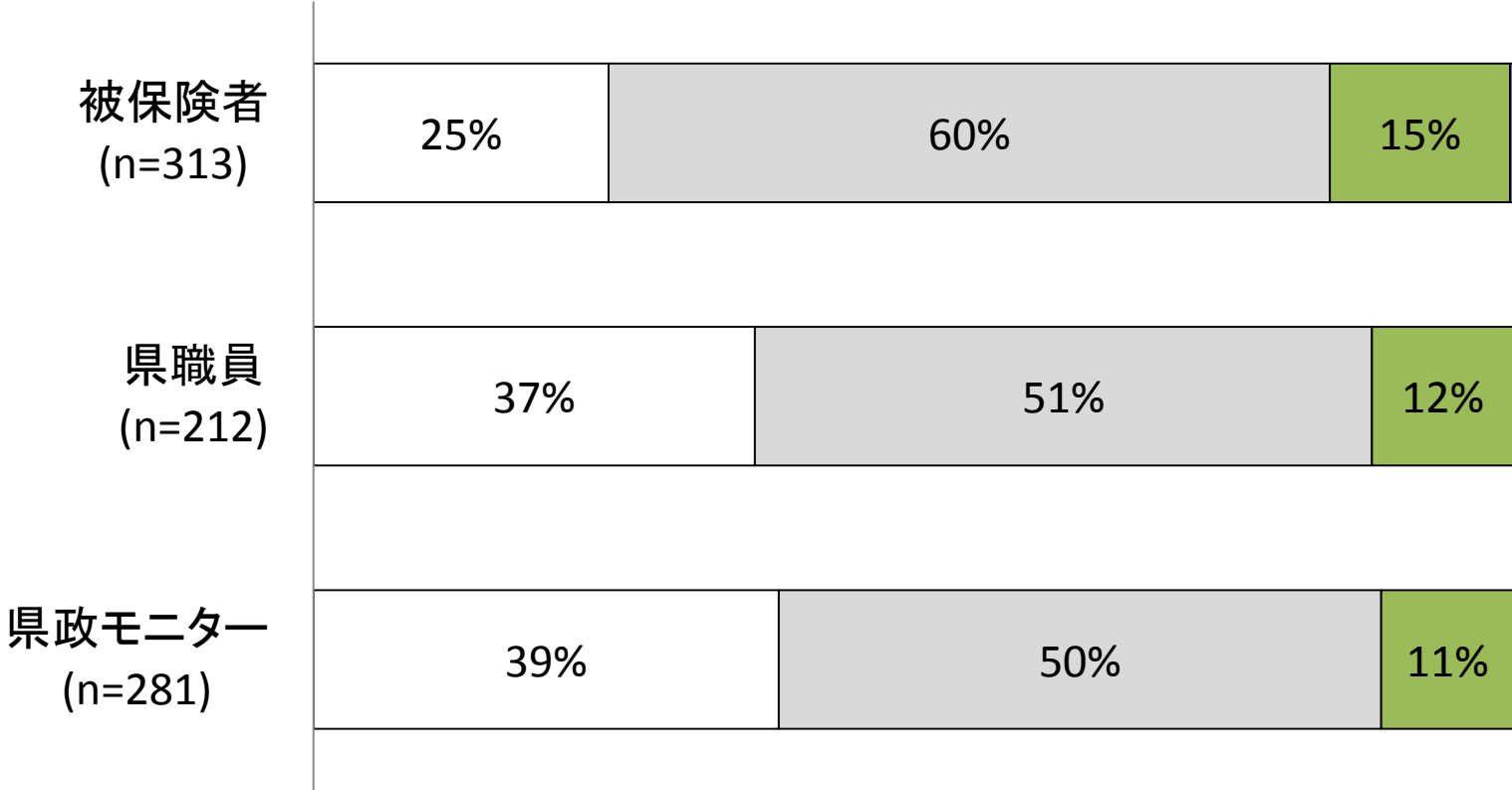


問1・2 平成26年度福岡県職員アンケート調査の調査結果

項目		計		北九州	福岡	筑豊	筑後	県外
		人数	構成比					
総数	人数	212		19	158	14	18	3
	構成比		100.0%	9.0%	74.5%	6.6%	8.5%	1.4%
年代別	20代以下	29	13.7%	3	22	1	2	1
	30代	58	27.4%	5	43	5	5	0
	40代	68	32.1%	6	51	3	6	2
	50代	55	25.9%	5	41	4	5	0
	60代	1	0.5%	0	0	1	0	0
	70代以上	1	0.5%	0	1	0	0	0

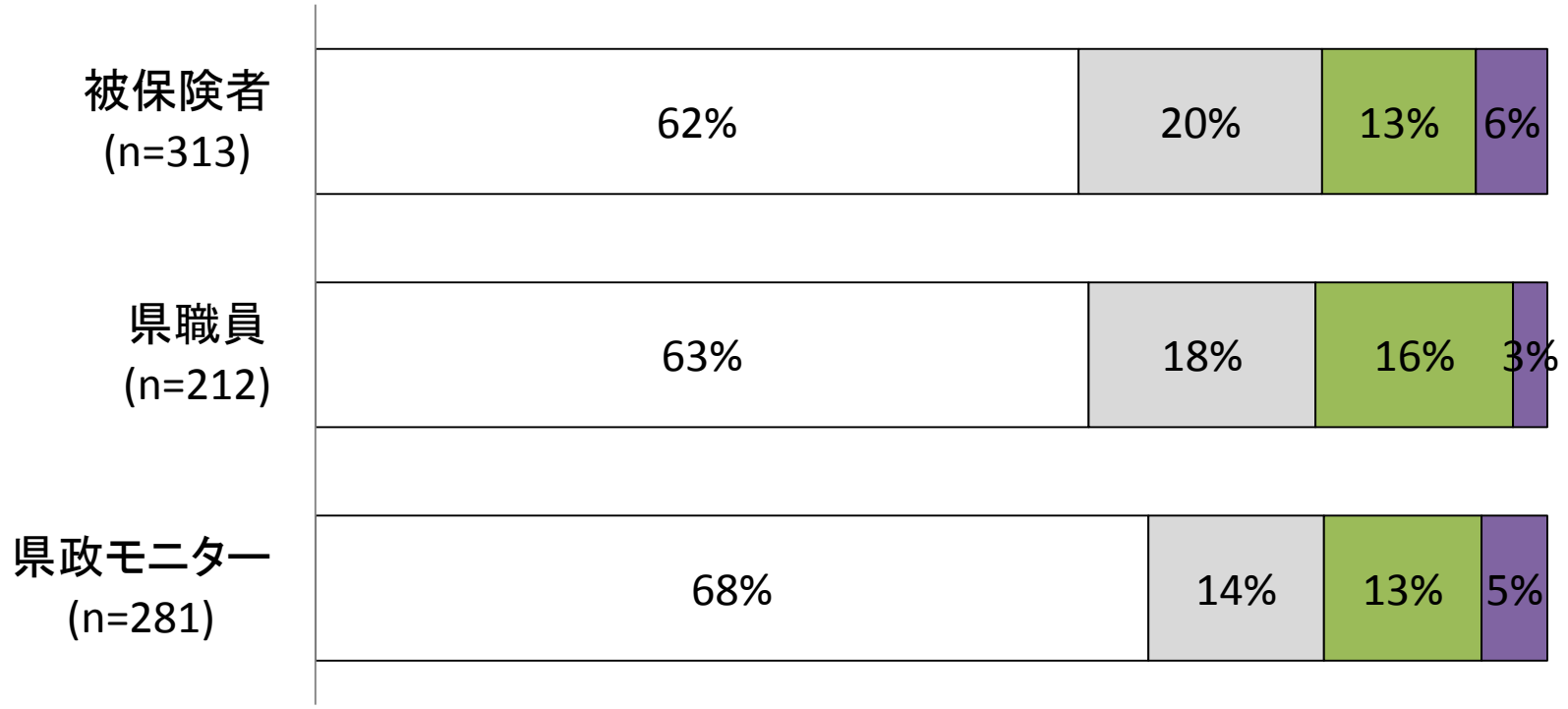


問3 ジェネリック医薬品を知っていますか？



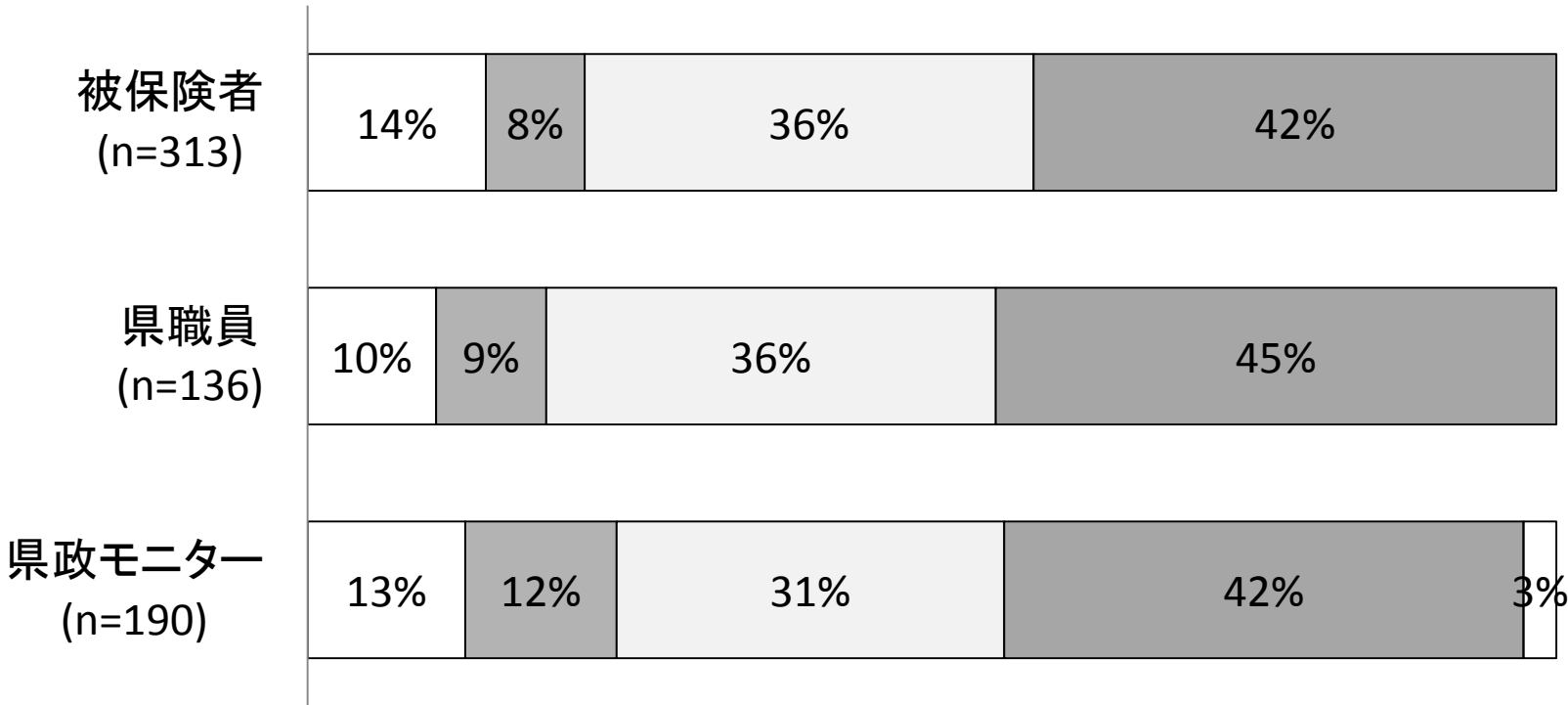
- よく知っている
- 大体知っている
- 言葉だけは知っている
- 知らなかった

問4 医療機関でジェネリック医薬品を処方されたことはありますか？



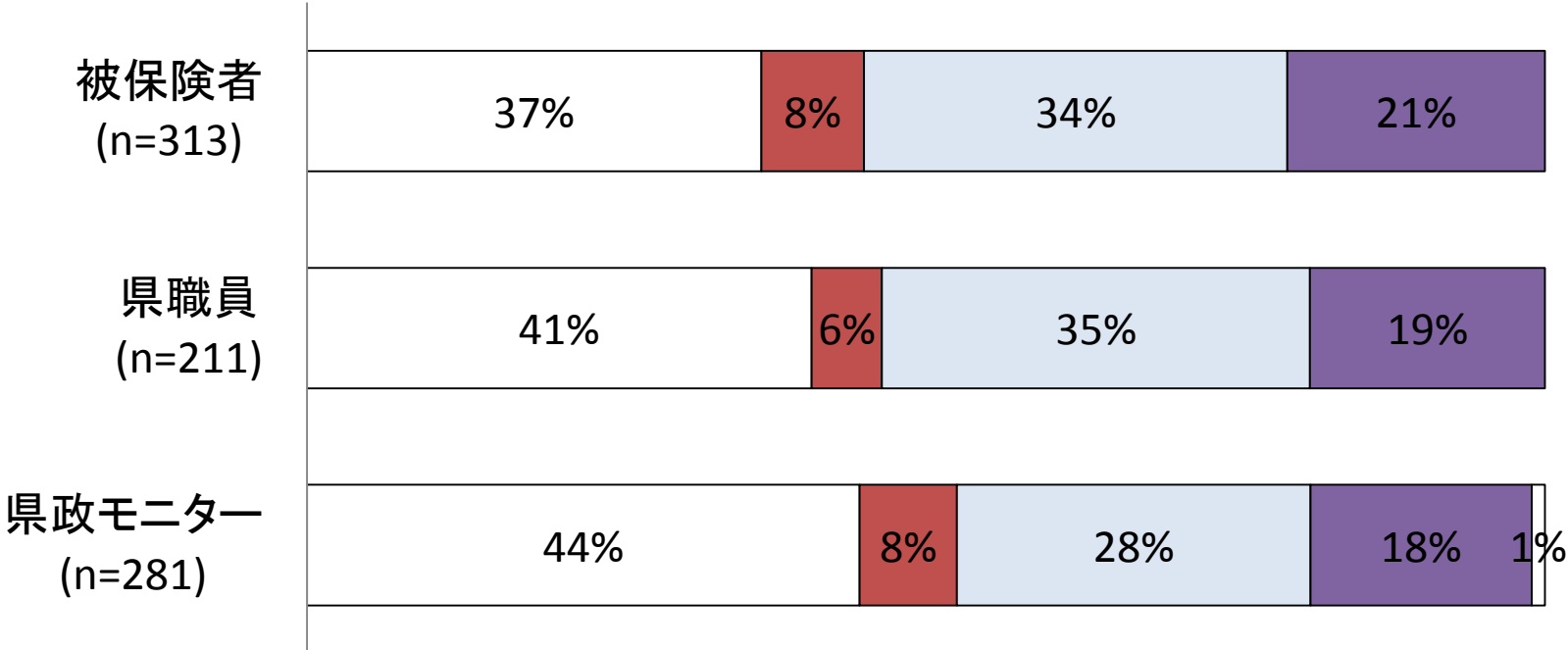
- GEを処方されたことがある
- GEを処方されたことがない
- GEを処方されたかどうかわからない
- 医療機関から薬を処方されたことがない

問5 (問4「ジェネリック医薬品を処方されたことがある」と回答した方)
 あなたはジェネリック医薬品の処方又は調剤を頼みましたか？



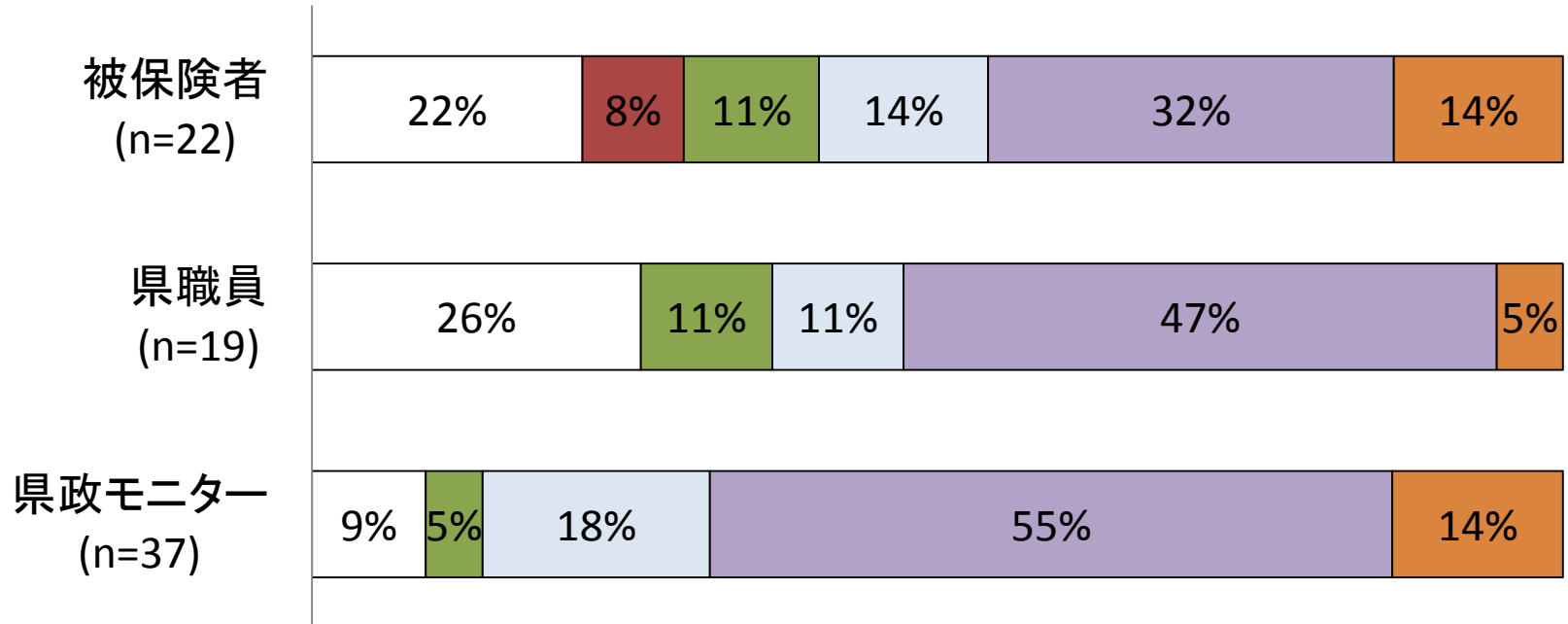
- 自分から医師に頼んだ
- 自分から薬剤師に頼んだ
- 自分から頼んでいないが、医師がジェネリック医薬品を勧めてくれた
- 自分から頼んでいないが、薬剤師がジェネリック医薬品を勧めてくれた
- その他

問6 先発医薬品とジェネリック医薬品のどちらでも処方してもらえる場合、どちらを希望しますか？



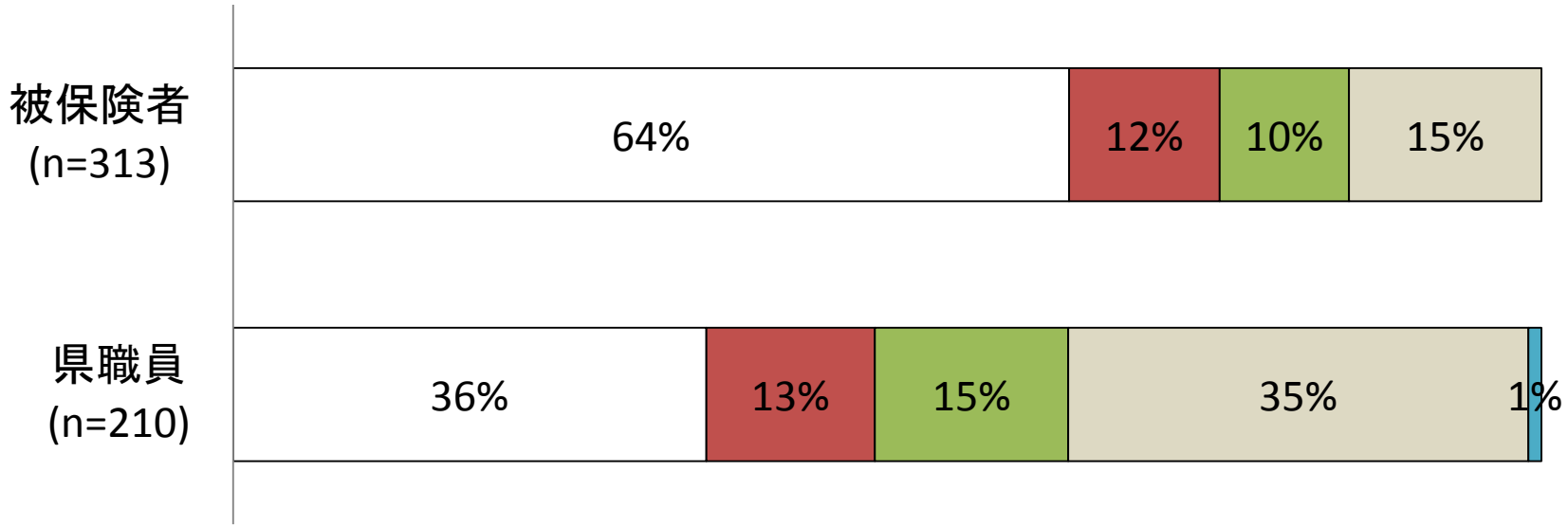
- ジェネリック医薬品の処方を希望する
- 先発医薬品の処方を希望する
- 医師、薬剤師の判断に任せる
- 効果や支払金額等について説明を受けてから決める
- その他

問7 (問6で「先発医薬品を選択する」と回答した方)
 先発医薬品の処方希望する最も大きな理由は何ですか？



- 医師、薬剤師が、ジェネリック医薬品を勧めないから
- 家族、友人等が、ジェネリック医薬品を勧めないから
- 期待するほど、支払金額が安くないから
- 以前、利用したが、自分に合わなかったから(味、大きさ、使用感など)
- 効果や安全性等に対して、不安があるから
- その他

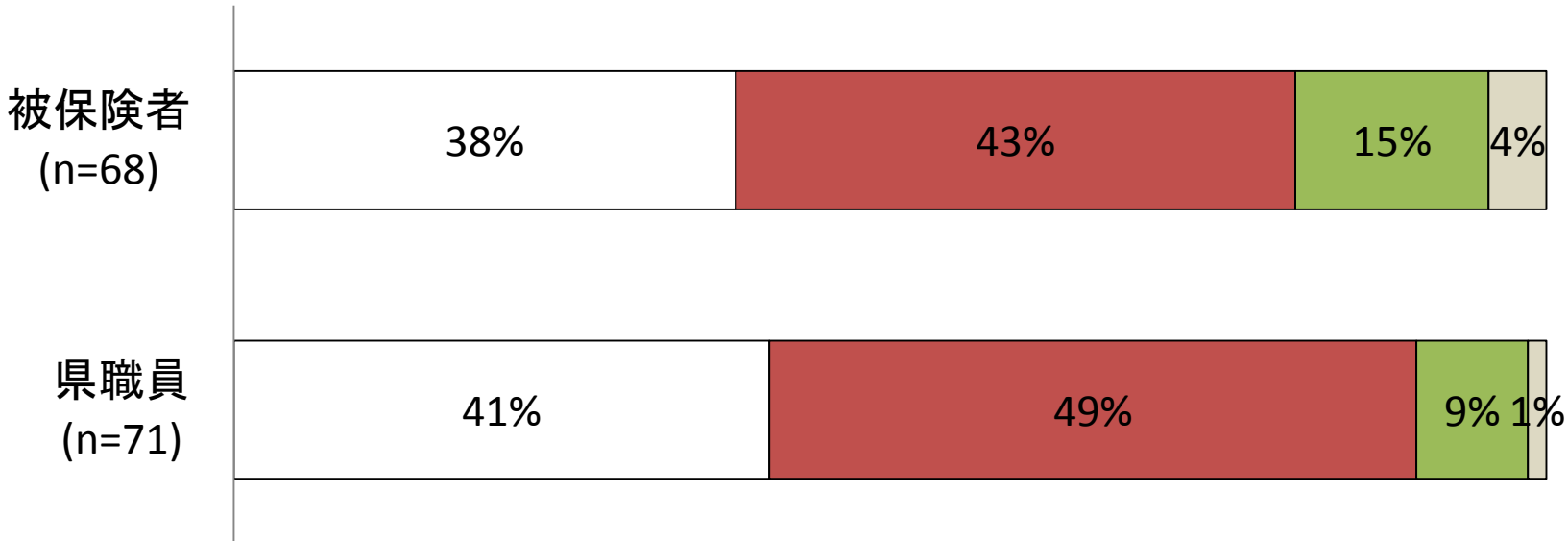
問8 お薬手帳を持っていますか？



- お薬手帳を1冊持って、受診時に利用している
- お薬手帳を1冊持っているが、使い方がよく分からない
- お薬手帳を複数持っている
- お薬手帳を持っていない
- お薬手帳を知らない

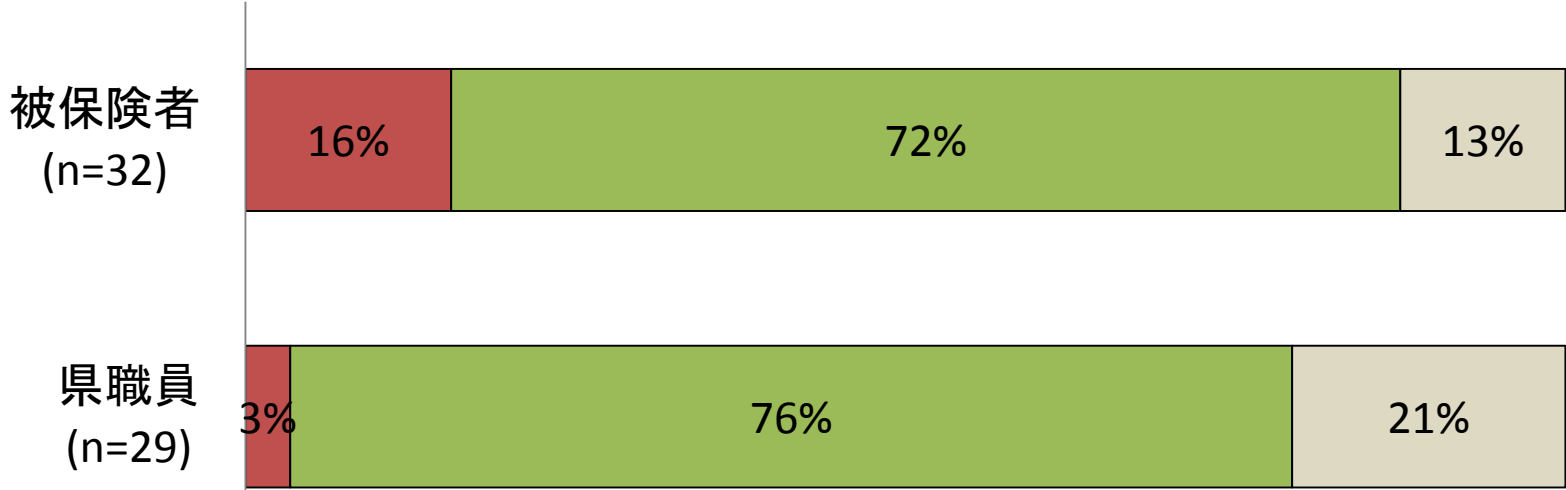
問9 (問8で「お薬手帳を1冊もっているが、使い方がよく分からない」又は「お薬手帳を複数もっている」と回答された方)

お薬手帳の活用方法について薬局で説明を受けていますか？



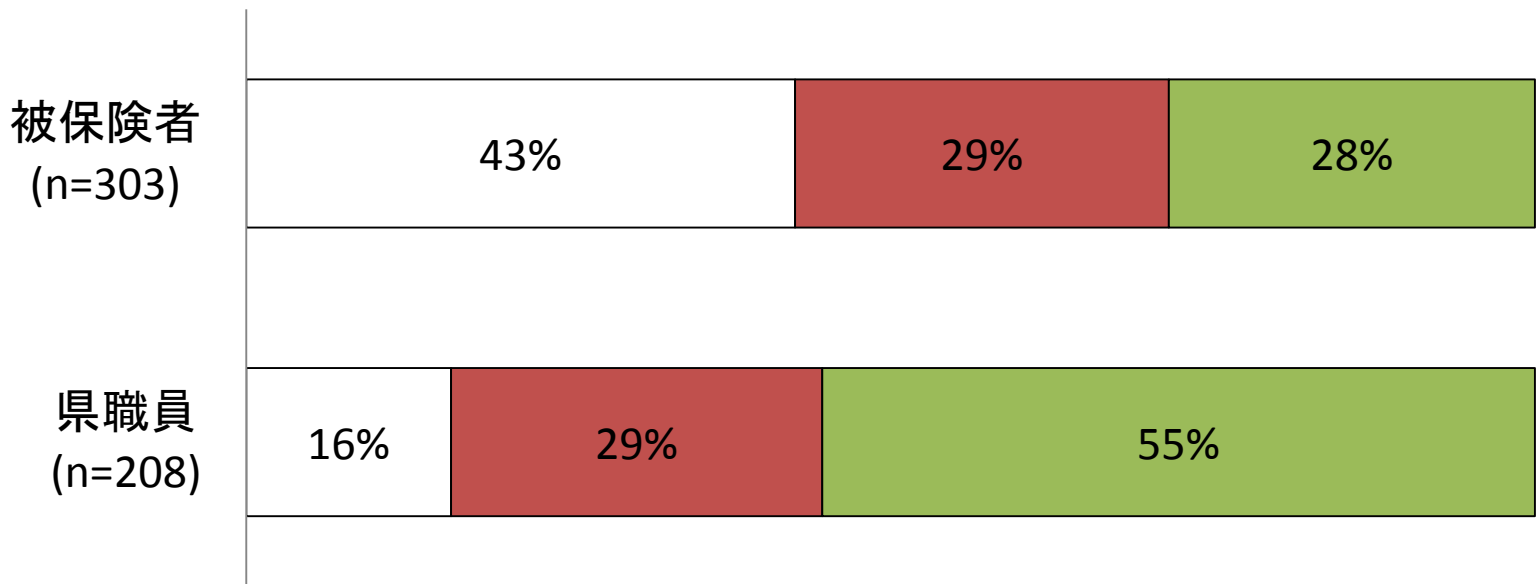
- かなり説明を受けている
- あまり説明を受けていない
- 全く説明を受けたことはない
- 説明を受けたが、理解できない

問10 (問8で「お薬手帳を複数持っている」と回答された方)
お薬手帳を複数持っている主な理由は何ですか？



- 他の医療機関に服用中の医薬品を知られたくない
- 自分で医療機関毎に管理している
- 忘れた際に薬局が手帳を発行してくれる
- その他

問11 お薬手帳を医療機関から提示を求められますか？



- 受診時に必ず提示を求められる
- 受診時に時々提示を求められる
- 受診時に提示を求められたことはない

問12 ジェネリック医薬品やお薬手帳に対する御意見

【被保険者アンケート調査】(その1)

ージェネリック医薬品に関する主な意見ー

- ジェネリック医薬品の安全性と有効性が先発医薬品と同じであれば利用したい。
- ジェネリック医薬品に対して何も不安はない。
- 医師が先発医薬品を尊重しているため、ジェネリック医薬品の変更を言い出しにくい。
- 患者から医師にジェネリック医薬品の希望を申し出るのは難しい。
- 安全性や効果も先発医薬品と同等であることは理解しているつもりだが、実績のある先発医薬品を選んでしまう。
- 価格差が余り差異はないので、先発医薬品の方を購入している。
- 以前かかっていた病院では、先発医薬品の新薬なので2週間分に限定されるなど、期間を区切られていた為、診察代と薬代がかさんでいましたが、病院を変えて薬剤師さんがジェネリック医薬品を推奨して下さり、薬代も安くなり、大変助かっております。
- 行政や保険者等からもっと医師を指導して欲しい。
- 医師からジェネリック医薬品への切り替えを積極的に呼びかけて欲しい。
- いつも薬剤師から「ジェネリックに替えますか」と聞いてくれます。
- 降圧剤や糖尿病治療薬は、先発医薬品の方を医師から勧められます。
- 体に合わなかったため、医師と相談して先発医薬品に戻したことがある。
- 薬局で症状や個人情報オープンな場所で話す事に不安がある。
- あまり病院にかからないので費用の効果は感じない。
- ジェネリックは粒が大きめだったりするので、年寄りにとっては飲みにくい。
- 定期的に受診・投薬治療を受けている人以外は、ジェネリックの認知度は低いと思うので、将来的な利用を考えると、定期受診者だけではなく、一般の人に対しても広報は必要。

問12 ジェネリック医薬品やお薬手帳に対する御意見

【被保険者アンケート調査】(その2)

ージェネリック医薬品に関する主な意見2ー

- 薬剤師に頼んでジェネリック医薬品に変更できることを最近まで知りませんでした。
- 講演会を受けるまで、ジェネリック医薬品に変更してほしいときに、医師に相談したらいいのか、薬剤師に相談したらいいのか知りませんでした。
- 今回の講演会でこれだけ効果があると説明されてようやく理解できました。一般人にはそういった取り組みがないと伝わらないと思います。
- ジェネリック医薬品について一般人が知る機会を積極的に設けた方がよいと思う。
- 新薬の研究開発に弊害等はないのか、その観点での説明も聞いてみたいと思いました。
- ジェネリック医薬品の安全性の同等性に関してデータを示してほしい。
- 基本的にはジェネリック医薬品の方が医療費の軽減・自己負担も少なくすむので、出来るだけ利用した方がよい。
- モーラステープの湿布をジェネリックに変えたのですが、薄くて貼り付きも弱いとの理由で湿布だけ元に戻したことがあり、内服薬の効果は変化はないが、湿布は改良してほしい。
- 医師に全てジェネリック医薬品に変更してくださいとお願いして、1カ月に1回の処方をしてもらっていますが、薬局の薬情では「先発医薬品ではありません」と記載されたお薬(ラシックス錠、オルメテック錠等)があります。これらはジェネリック医薬品の製品がないのか、それとも在庫がなかっただけなのか、患者側では分かりません。
- 医師に希望したら適応がないそうで、ジェネリック医薬品にしてもらえませんでした。
- ジェネリック希望カードを提示しましたが、病院の受付で「これは要りません」と返されました。
- ジェネリック医薬品に変更しても治療に問題がないかを、患者が判断する事が難しいので、医師や薬剤師から積極的に説明してもらえようにして欲しい。
- 以前、住んでいた市では医師からジェネリック医薬品を勧めてくれましたが、九州に来てから、医師からジェネリック医薬品について説明がありません。

問12 ジェネリック医薬品やお薬手帳に対する御意見

【被保険者アンケート調査】(その3)

ージェネリック医薬品に関する主な意見3ー

- 薬剤師だけでなく、医師もジェネリック医薬品の有無を事前に調べてほしいです。
- ジェネリック医薬品で大丈夫と説明されますが、実際に医師や薬剤師がジェネリック医薬品を使用しているのか知りたいです。
- 薬局に在庫がないからと言われて、先発医薬品を調剤された経験があります。
- 新薬の研究開発に影響があれば、必ずしもジェネリックがいいわけではないと思います。
- 多種類服用している場合、ジェネリック医薬品に変更すると名前が変わるので混乱します。
- 患者側はその薬にジェネリック医薬品があるのかも分からないので、医師や薬剤師が進んで有無を説明していただければ、ジェネリック医薬品を選ぶ人が増えると思います。
- 患者にジェネリック医薬品の普及を要求しても効果は薄いと思います。
- ジェネリック医薬品をお願いしても、「同じ効果が期待できない」と説明されました。患者からジェネリック医薬品に変更してほしいと言にくい状況なのに、希望してもこのような対応では、患者がジェネリック医薬品を進んで利用するのは難しいでしょう。
- ジェネリック医薬品を処方した医師に対して何らかのインセンティブを付与するべきです。
- 一般的に患者は医師が決めた薬を替えるだけの知識(その薬にジェネリック医薬品があるか否かも含め)や意識がない者が多いと思います。
- 医療費抑制のためにも、ジェネリック医薬品の使用を原則とすべき。
- ジェネリック医薬品を希望しましたが、医師から先発医薬品を服用して様態が安定しているので、「そのまま先発医薬品にしておきましょう」と言われて断られました。
- ジェネリック医薬品を希望しても、自己負担が軽減できても、効果や安全性に不安があるので勧められないと断れました。
- 通知のとおりジェネリック医薬品に変更してもらいましたが、それほど安くなりませんでした。

問12 ジェネリック医薬品やお薬手帳に対する御意見

【被保険者アンケート調査】(その4)

ーお薬手帳に関する主な意見ー

- 電子化要望(保険証との一体化、電子カード化、モバイル端末・PCの管理等)(8件)
- 規格の統一化の要望(5件)
- お薬手帳のページ数を増やして欲しい。
- 薬をもらうような治療を受けていないので、お薬手帳は持っていない。
- お薬の名前、写真、用法・用量が書かれている紙を手帳に貼れるようにシールにしてほしい。
- 忘れた際に支払時にお薬手帳かシールの発行を選択できるようにしてほしい。
- 忘れるとその都度、新しいお薬手帳を発行してくれるので心苦しい。
- お薬手帳に貸してテレビやメディア等によるPRを推進すべきだと思う。
- お薬手帳と併せ、国保が通院記録を調査して薬を乱発等を監視する中で、無駄な負担や転売等を防ぐ方策を検討してほしい。
- 医師と相談した結果の投薬なので、お薬手帳を提示して薬剤師から飲み合わせなどの質問を受ける必要はないと思います。
- お薬手帳を提示していますが、他の患者がいるときに大声で質問するのは控えてほしい。
- お薬手帳を忘れた際に色々と問い正されて困惑しました。
- 薬剤師はお薬手帳を確認してくれますが、医師は読んでくれないように思います。
- お薬手帳にシールを貼り忘れることが多いので、薬剤師がシールを貼ってくれると助かります。
- 持病もなく健康な方や病院にほとんどかからない方にはお薬手帳は不要だと思います。
- 薬局で薬に関する説明や薬袋を提供してくれるので、「お薬手帳は必要ですか」、「添付するシールは必要ですか」と聞かれることがあります。有料なので断っています。

問12 ジェネリック医薬品やお薬手帳に対する御意見

【福岡県職員アンケート調査】(その1)

－ ジェネリック医薬品に関する主な意見 －

- ジェネリック医薬品に切り替えてから、費用が安くなって助かっています。
- 薬局での診療報酬等を含めると思ったほど安くなりませんでした。(2件)
- 医療機関・薬局の窓口でジェネリックを選び易いシステムにすれば、ジェネリック医薬品を希望(選択)したいと思います。(2件)
- ジェネリック医薬品をお願いした時に、場合によっては先発医薬品が安くなる時がありました。
- 現在服用している薬にジェネリック医薬品がないことを医師に一回確認したことがありますが、ジェネリック医薬品の中には信用できないものも含まれていることが知られているので、先発医薬品の方が安心できます。
- 医師がジェネリック医薬品を信用していないので、患者が希望しても断られてしまいます。
- ジェネリック医薬品と先発医薬品の効果や安全性が本当に同じなのかよく分かりません。
- ジェネリック医薬品の普及が医療費削減につながることをメディア等でもっとPRすべき。(2件)
- 薬剤師は熱心に取り組んでいますが、医師は取り組んでいる印象がありません。
- 医療機関が積極的にジェネリック医薬品を勧めない限り、患者から希望するのは難しい。
- ジェネリック医薬品を利用できる場合は利用したいので、その都度、案内をしてほしいです。
- 薬局でジェネリック医薬品リストを掲示すれば、頼みやすくなるのではないのでしょうか。
- ジェネリック医薬品は、医師・薬剤師が説明して勧めていけば普及すると思います。
- ジェネリック医薬品を推進するよりも、患者さんが処方された薬で余ったものを回収し、リサイクルする形を勧めたらいいと思います。
- 医師からジェネリック医薬品メーカーの開発や情報提供体制に支障があるとか、臨床データが不足しているなどと言われました。本当の意味でジェネリック医薬品が一部の医師には信頼されていないように思います。

問12 ジェネリック医薬品やお薬手帳に対する御意見

【福岡県職員アンケート調査】(その2)

ー お薬手帳に関する主な意見 ー

- 電子化に関する要望(保険証と一体化した電子カード等)(5件)
- お薬手帳の規格の統一に関する要望(2件)
- お薬手帳をもらってから、薬の性能や受け取った日が分かるので助かっている。
- お薬手帳の意義を理解できれば面倒という気持ちを抑えられる。
- お薬手帳を忘れた際、シールを貰って貼っています。
- お薬手帳を貰うと費用がかかるので、貰わないようにしている人が身近に多いと思います。
- 医療機関の診療時に持っていない。(3件)
- 薬局で一元管理してくれているので、お薬手帳の発行は断っている。(2件)
- 保険証がコンパクトで持ち歩き易くなったが、お薬手帳が大きいので受診時に忘れてたり、引き出しにしまい込んで何処にあるのか分からなくなったり、その都度新しく作ってもらい、気がつくとも3冊程に増えていた。お薬手帳に貼る為の紙をもらって帰っても、結局貼る事なく捨ててしまう。お薬手帳を保険証と同じ大きさにしたり、携帯電話で管理できる様にして欲しい。(ガラケーでも利用できるもの)
- お薬手帳は、医療機関から提示を求められる事はないが、薬局では毎回提示を求められます。
- 病院を受診する時に、保険証は忘れないのにお薬手帳は忘れず。